別紙第２

避難訓練実施計画（例）

令和　　年度　　　自主防災組織　避難訓練実施計画

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 内　　容 |
| 日　時 | 令和　　年　　月　　日（　曜日）　　：　　　～　　：　　迄 |
| 場　所 | 自治会公民館　　出水市　　　町　　　　番　　　　号 |
| 参加者 | 自主防災組織役員及び自主防災組織会員 |
| 参加機関 | 消防団　　分団 |
| 訓練目的 | 大雨警報等の模擬情報により、自主防災避難所または指定避難所等の開設時期及び避難時の注意事項等を自治会放送により伝達し、非常持出品の携行、状況に応じた安全な服装、適切な避難経路の選択等、安全かつ確実な避難行動を検証する。 |
| 災害想定 | １　４月２２日（土）１２：００　大雨注意報発令、気象庁の早期注意情報（警報級の可能性）によると２３日（日）８：００頃、警報級になる可能性が大である。  ２　市は２３日（日）９：００に、５箇所の避難所を開設を決定  ３　細部は別紙第１「情報収集・伝達訓練実施計画（例）」参照 |
| 訓練内容 | 【情報収集】  １　総務班等  　　統裁部状況付与班となり付紙を参考に情報班へ付与する。  ２　情報班  　　自主防災組織会長へ前項内容を報告後、クロノロジーを作成すると同時に放送案文を作成・協議し、自治会放送で周知する。  【避難所開設・運営】  　自主防災組織による自主防災避難所の開設・受付・運営  【避難誘導班による避難誘導】  　特に避難行動要支援者への避難支援等  【安全・確実な住民の避難行動】  　（単独行動は避け、隣近所に声掛けし、必ず複数で移動）  １　非常持出品の携行  ２　状況に応じた安全な服装  ３　避難時の火気点検・ガスの元栓・ブレーカの処置  ４　特別な場合を除き、徒歩避難  ５　適切な避難経路  　　がけ・ブロック・川べり・蓋のない側溝やマンホール、橋梁通過等を避け、夜間想定で防犯灯のある道等を選択 |

|  |  |
| --- | --- |
| 項　目 | 内　　容 |
| 訓練内容 | 【検　証】  １　【情報収集】２項に関して、自宅での訓練参加者等から伝達  　内容を正確に認識できたか、聞こえ具合等は適切か否かを避難  　所到着後に確認する。  ２　【安全・確実な住民の避難行動】に関して、非常持出品、服  　装、避難時の点検処置、避難経路等の確認及び避難行動所要時  　間の把握  ３　避難所受付・運営要領 |
| 訓練時程 | |  |  | | --- | --- | | ０８：００ | 訓練開始式及び訓練説明（事前説明内容を確認） | | ０８：２０ | 訓練開始（情報班への状況付与） | | ０８：４０ | クロノロジー、放送案文完成、関係者間協議 | | ０８：５０ | １　自治会放送開始  ２　放送による伝達が不可能な方へは救出・救護班か避難誘導班等による訪問伝達 | | ０９：００ | １　避難開始  ２　避難誘導班による避難誘導開始  ３　自主防災避難所開設完了 | | ０９：２０  　　～  １０：００ | 避難者受付開始  １　避難者として参加している住民全員を収容した時点で一時状況中止  ２　訓練内容【検証】１～３項による検証 | | １０：００  ～  １０：４０ | １　休憩  ２　訓練成果の総括 | | １０：４０ | 訓練終了式後、解散 | |
| 準備事項 | １　前日　　：　　　（日中）避難経路等に安全確認  ２　前日１６：００頃　自治会公民館内の資器材配置後、点検  　　　　　　　　　　　（自治会放送の機能点検を含む。）  ３　前日夕方と当日朝　訓練に関する自治会放送  ４　統裁部と情報班・避難誘導班等とのやり取りが、訓練参加者、研修者等に聞こえない場合は、状況により拡声器・マイクセットを準備 |

付　紙

【模擬情報】情報収集項目（例）

（例１　テレビ、ラジオ、気象庁ＨＰ等から得た情報）

１　○○月○○日　午後○○時　大雨警報発表

２　○○月○△日　２４：００まで　警報継続の可能性「高」

３　昨日から降り始め、現在時、山間部では連続雨量７０ｍｍ

（例１　市からの情報）

１　気象等

　⑴　６月２８日２：００から降り始め、連続雨量５０ｍｍ

　⑵　３０日６：００大雨注意報！（警報の可能性「高」）発表

　⑶　潮位は１日から４日まで大潮で３５０ｃｍ

２　現在までの市の活動状況

　⑴　３０日　６：２０　情報連絡体制へ移行

　⑵　　同日１０：００　警戒本部体制へ移行

３　今後の予定

　⑴　大雨警報発表と同時に避難所開設を検討し、夜間を避けて開設予定

　　　市は避難所開設前に、災害対策本部体制へ移行予定

　⑵　開設予定時期：　１日８：００

　⑶　開設予定避難所

　　ア　○○

　　イ　○○

　⑷　○○ダムは明朝の豪雨を見越して本日１７：３０予備放流

（例４　自主防災避難所の避難状況）

　１　○○　　　３世帯　１０名

　２　○○　　　２世帯　　６名

　３　○○　　　３世帯　　６名

（例２　市の避難情報（区分、開設避難所と時期）

１　避難情報　　　：　高齢者等避難（レベル３）

２　避難所開設時期：　○○月〇〇日　午後○○時

３　開設避難所

　⑴　〇〇

　⑵　○○

（例２　市の避難情報（区分、開設避難所と時期）

　１　避難情報　　　：　高齢者等避難（レベル３）

　２　避難所開設時期：　○○月〇〇日　午後○○時

　３　開設避難所

　　⑴　〇〇

　　⑵　○○

（例３　自治会内の被災状況、危険箇所の点検結果）

　１　○○自治会　崩土　　　公民館西側５０ｍ山林（１０ｍ）　　通行可能

　２　　　同上　　護岸決壊　〇〇川東岸　〇〇橋の北１０ｍ　　　越水なし

　３　　　同上　　浸水　　　○○陸橋下のアンダーパス（50cm）　通行不能

（例３　自治会内の被災状況、危険箇所の点検結果）

１　○○自治会　崩土　　　公民館西側５０ｍ山林（１０ｍ）　　通行可能

２　　　同上　　護岸決壊　〇〇川東岸　〇〇橋の北１０ｍ　　　越水なし

３　　　同上　　浸水　　　○○陸橋下のアンダーパス（50cm）　通行不能

（例４　自主防災避難所の避難状況）

１　○○　　　３世帯　１０名

２　○○　　　２世帯　　６名

３　○○　　　３世帯　　６名